

グジェゴシュ W. コウトコ日本語研究業績書

【著書】

グジェゴシュ W. コウトコ (2005)『「ショック」から「真の療法」へーポスト社会主義諸国の体制移行から EU 加盟へ』(家本博一、田口雅弘、吉井昌彦訳)三恵社、名古屋、2005年3月1日、373 ページ。

【学術論文】

グジェゴシュ W. コウトコ (2019)「社会主義なのか？ 資本主義なのか？ そのどちらでもないもの」(伏田寛範・小林拓磨訳)『比較経済体制研究』(比較経済体制研究会)、第25号、43-69 ページ
(http://tiger.edu.pl/Kolodko_in%20Japanese%20on%20Chinism_Comparative%20Economic%20Studies_No.%2025_2019.pdf)。

グジェゴシュ W. コウトコ (2017)「ギリシャ症候群 – その経済学と政治学 –」(ジエームス・K・ガルブレイス著『Welcome to the Poisoned Chalice: The Destruction of Greece and the Future of Europe』についてのエッセイ) (柳原剛司訳)『比較経済体制研究』(比較経済体制研究会)、第23号、4-24 ページ
(http://tiger.edu.pl/KOLODKO_Girisha%20Shoukougun%20sono%20Keizaigaku%20to%20Seijigaku_On%20Greece_2017.pdf)。

グジェゴシュ W. コウトコ (2014)「新しいプラグマティズム－未来の経済学と政策立案に向けて」(里上三保子訳)『ロシア・ユーラシアの経済と社会』(ユーラシア研究所) 2014 年 12 月号、No.988、2－21 ページ

(<http://www.tiger.edu.pl/aktualnosci/2015/aratashii-pragmatism.pdf>)。

グジェゴシュ W. コウトコ (2014)「巻頭言：新しいプラグマティズム－未来の経済学と政策立案に向けて(抄訳)」(里上三保子訳)『比較経済体制研究』(比較経済体制研究会)、第 20 号、1－5 ページ。

グジェゴシュ W. コウトコ (2006)「ポスト共産主義の大変革と不確実な世界の将来」(高田公訳)『比較経済体制研究』(比較経済体制研究会)、第 13 号、59－74 ページ http://www.tiger.edu.pl/english/kolodko/artykuly.htm#in_japanese)。

グジェゴシュ W. コウトコ (2005)「制度、政策と経済成長」(田口雅弘監訳、吉崎知子訳)『岡山大学経済学会雑誌』37 巻 1 号、6 月、149－170 ページ (<http://www.tiger.edu.pl/aktualnosci/okayama.pdf>)。

グジェゴシュ W. コウトコ (2003)「新興市場経済におけるグローバル化とキャッチ・アップ」(田口雅弘監訳、上田雅子訳)『立命館国際研究』(立命館大学国際関係学会)、15 巻 3 号、3 月、(409) 111－(453) 155 ページ

(<http://www.tiger.edu.pl/kolodko/artykuly/shinko.pdf>)。

グジェゴシュ W. コウトコ (1989)「社会主義における経済成長循環」(田口雅弘訳)

『アジア経済』(アジア経済研究所) 30 巻 7 号、77-88 ページ

(http://www.tiger.edu.pl/kolodko/artykuly/1989_7.pdf)。

【その他】

グジェゴシュ W. コウトコ (2006)「グローバル化、体制転換とマネジメント教育」名古

屋商科大学入学式記念講演録、2006 年 4 月 1 日

(<http://www.tiger.edu.pl/kolodko/wystapienia/Nagoya2006jp.pdf>)。